

回遊性 巡の創出

回遊性創出の考え方

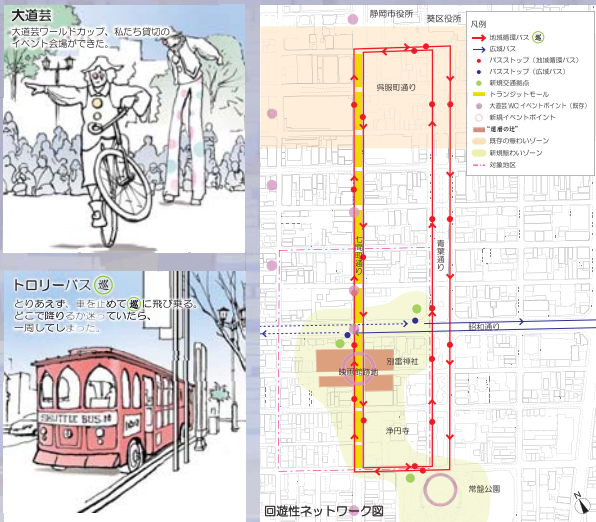
「七種の種」を面的にばらまくこと、地域循環トロリーバス 巡の導入、新規イベント拠点と周辺拠点との連携、常盤公園の有効活用などにより、周辺地域とのつながりを意識した回遊性を創出する。

地域循環トロリーバス 巡の導入とトランジットモール化

エリアに設けられた新規交通拠点と呉服町通りの賑わいをつなぎ、七間町エリア内を巡る地域循環トロリーバス 巡を提案する。巡は一周10分程度のルートを双方向一台ずつ運行させる。運営は、公的補助金、商店会費、広告収入を財源として「七間町巡組合」が担当する。一般観光客からは適当な運賃を徴収し、エリアの駐車場や店舗の利用者には、無料とするなどのインセンティブを与える。七間町通りは、午前10時から午後8時まで、巡以外の車両進入規制を設け、トランジットモール化して、地域の歩行者ネットワーク強化を図る。

イベントネットワーク

当地域で最も有名な大芸芸ワールドカップの会場は、駿城から常盤公園に至る設定である。しかしながら、現実問題として賑わいが暗通りを越えて常盤公園に至ることは稀である。そこで、映画館跡地の「還暦の辻」と常盤公園を還暦世代の新たなイベント拠点として位置付け育てる。これにより、地域全体のイベントネットワークの強化を図る。



世代別賑わいのイメージシナリオ

①「還暦パラダイス」未着手時 ②「還暦パラダイス」発展期 ③「還暦パラダイス」成熟期

シナリオ移転後、新たなまちづくり未着手のまま放置すると、新静岡駅周辺に若者中心の大きな賑わいの核ができ、その賑わいを呉服町通りから七間町へ引き込むことは、大変困難になる。

「還暦パラダイス」のまちおこしが順調に進めば、今までまちをあきらめていた還暦世代が毎日のように七間町へ足を向け、新静岡駅周辺の若者中心の賑わいの核に対抗するように、七間町に還暦世代の賑わいの核が発生し、中間に位置する呉服町通りはさらに双方の賑わいの恩恵を受ける。

「還暦パラダイス」が成熟期を迎えると、知名度は全国レベルに発展し、他県からの観光客や地元の方若者までもが足を向けるようになる。その結果、七間町、呉服町通り、新静岡駅周辺が相乗効果でさらなる賑わいを得て、駿城周辺のまち全体が一層活気付く。

賑わいイメージ① (未着手時) 賑わいイメージ② (発展期) 賑わいイメージ③ (成熟期)

*本分画は、想像図に基づいて作成したイメージ図です。



交通拠点 節と 圃の創出

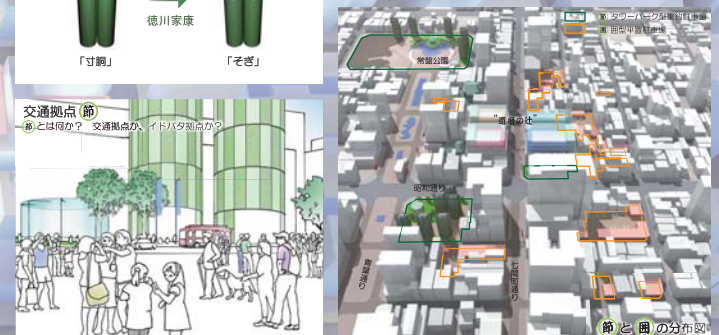
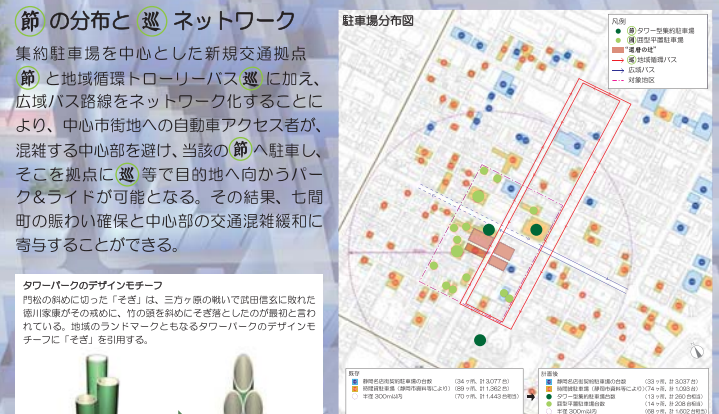
空地の駐車場化問題解決と交通拠点整備の方法

地域の衰退を象徴するように、空き家の解体→空地化→駐車場化の傾向が顕著に見られる。点在する平置き駐車場は、まちの景観と賑わいの連続性を阻害する大きな要因となっている。しかしながら、地方都市では自動車アクセスと市街地での駐車場確保は必要不可欠である。こうした背景の中、七間町エリアに集約駐車場システムを導入し、ランドマーク化された集約駐車場を設けることで、七間町通りの付置義務駐車場の緩和を行うことを提案する。付置義務駐車場の緩和を受ける事業者から徴収する協力を集約駐車場の整備運営費用に充てることで、運営収支も成立するものとする。

そこで、本計画では点在する平置き駐車場を二種類のタイプの駐車場へ変換することを提案する。

一つ目のタイプとして、節と名付けたタワーパーク型の集約駐車場を提案する。

二つ目のタイプとして、圃と名付けた囲い型の平置き駐車場を提案する。



節のデザインコード

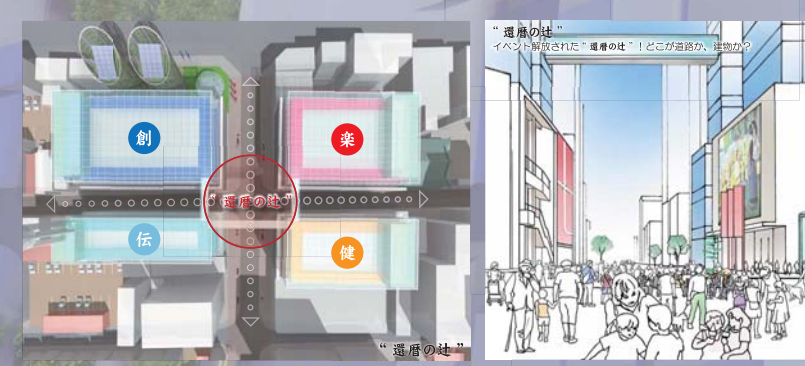
タワーパークの景観配慮として壁面緑化を行う。次に、駐車場の立体化で生まれたスペースを公園やコミュニティスペースとした上で、地域循環トロリーバス 巡と広域バスのバス停を取り込み、交通拠点化する。節は、地区施設として都市計画決定等して、公的支援を受ける。

圃のデザインコード

景観と賑わいの阻害要因となる平置き駐車場を小規模の貸店舗で囲う。囲いの部分は、ユニット/システム化されたローコストな構造で貸店舗空間を構築する。貸店舗は、還暦世代支援センターの仲介による還暦世代による店舗、もしくは還暦世代をターゲットにビジネス展開を希望する外部資本へ誘致する。民間の地主は、駐車場賃料とテナント賃料で潤う上に、まちの景観と賑わいにも貢献できる。

映画館跡地「還暦の辻」の創出

3つの映画館跡地に駐車場敷地を加えた4つの敷地と、それぞれに囲まれた交差点を含んだエリアを一体的に再開発し、「還暦の辻」と名付ける。4つの建物にはそれぞれ、楽(娯楽)、健(健康)、創(創造)、伝(伝達)をテーマとした、還暦世代が毎日楽しめるような楽園的施設を提案する。各建物の一階部分にはテーマ別のサロンを導入し、コミュニケーションと情報交換の場として提供する。4つのサロンは、イベント時には外部交差点空間と一体化された一大イベント拠点として、まちに開放する。それぞれの建物にはテーマ別の施設を導入し、利用者である還暦世代が自ら企画/参加できるような施設とする。各施設の導入用途は、時代と要望により柔軟的に変化できるシステムとし、持続可能性を高める。建物の建設に際し、まちなみと歴史の記憶を残すという視点から、旧映画館のファサードや壁画を保存する。また、各建物を上層階でブリッジ接続し、4施設間の回遊性と一体感を強化する。還暦世代は「還暦の辻」で、若い頃楽しんでいた趣味や新たな趣味にチャレンジしながら、新たな出会いを楽しむ。



楽 健 創 伝

① 楽(娯楽) ギャラリー
② 貸スタジオ/教室/アーカイブ
大ホール
4F ライブハウス/ダンスホール

③ 映画館 150席
エンタメ関連店舗
2F CD/DVD 業務/楽譜

④ サロン de 楽

① 健康 浴槽
② スポーツジム
クラブ
4F 車/自転車/バイク

③ エステ/美容/クリニックモール
④ グルメ レストラン/料理教室

⑤ サロン de 健

① 創造 ギャラリー
資料館/ライブラリー
観劇/手芸/編織/彫刻/服飾
4F フラモ/サルタメテア
アトリエ
観劇/手芸/編織/彫刻/服飾
4F フラモ/サルタメテア
教室
観劇/手芸/編織/彫刻/服飾
3F フラモ/サルタメテア
手仕事関連店舗
観劇/手芸/編織/彫刻/服飾
2F フラモ/サルタメテア

① サロン de 創

① 伝達 孫の広場
② ライブラリー
③ 起業支援センター
④ TMO/資料館
⑤ FM/TVスタジオ
⑥ サロン de 伝

旧映画館ファサードの保存
旧映画館ファサードの保存
旧映画館ファサードの保存
旧映画館ファサードの保存

「七間町還暦組合」ロゴ
旧映画館ファサードの保存
映写機オブジェの保存
旧映画館ファサードの保存

旧映画館ファサードの保存
旧映画館ファサードの保存

① 導入用途構成
② 導入用途構成
③ 導入用途構成
④ 導入用途構成